

上下水道の非常時の対応について

皆さまご承知のとおり、9月6日に発生した北海道胆振東部地震の影響により豊富町も停電となりました。その間、上下水道施設については発電機により上下水道の供給を続けることができました。

1 停電時における地区毎の対応詳細

市街地の水道は、発電機対応により断水ではなく終日通水とし、節水のお願いを広報車により周知しました。市街地の下水道は、一部発電機を設置し、発電機により下水道を流入継続しました。

徳満～開源地区は、発電機経年劣化と連続使用により、適時休止させながらの発電が必要となり、水道使用が集中する時間帯には、ホッコウ物流(株)と消防の協力により市街地の水を芦川配水池へ給水運搬し、断水を回避しました。福永～修徳・有明・兜沼・豊徳地区は、発電機を休ませるため深夜のみ断水としました。

※主な作業は、各施設燃料補給、配水池水位の目視監視、流入バルブおよび発電機操作をおこないました。

地区毎の配水方法のしくみ一覧表

地区	市街～温泉 西豊富～新生	豊幌～本流	福永～修徳 有明	稚咲内～ 豊徳	芦川～開源	兜沼	瑞穂南～ 沼向	豊栄～豊里
配水池	本町配水池 (自然公園)	豊幌配水池	目梨別 ポンプ場	豊徳配水池	北部配水池 (芦川)	兜沼水池	北部第2配水池 (万願山)	庄内配水池
自然流下	○	○		○	○		○	○
圧力送水			○	○		○		

※自然流下…山の高差により水圧を供給。 圧力送水…ポンプによる圧力送水により水圧を供給。

2 老朽化しつつある上下水道施設について

今後の災害に備え、各地区の水道施設にある発電機の整備が必要であるとともに、近年、施設の老朽化に伴う漏水も増加傾向にあることから、施設更新に充てるための財源の確保に向け、上下水道使用料の改定も視野に入れ検討し、年次的かつ計画的な整備を計画します。なお、今年度については、資産台帳整備(資産の現状・将来見通の把握)をおこなっています。(※下水道については更新計画を整備済)

■耐用年数が切れた水道管の布設替・老朽化した施設の更新・新たな水源の発掘



本町配水池



本町送水ポンプ場発電機

☐ お問い合わせ 役場建設課上下水道係 ☎82-1001(内線155・157) ☐

平成30年度 工事等入札結果表

(平成30年9月16日～10月15日まで)〈落札価格250万円以上〉

入札年月日	事業名	落札価格(千円)	落札業者名	担当課	工事住所
H30.9.27	豊富町水産加工施設改修実施設計委託業務	3,200千円	株式会社ドール	農林水産課	稚咲内